

編集委員会企画講演

「投稿原稿の書き方 ～ 「魚病研究」編集の経験から気がついたこと」

平成24年度日本魚病学会春季大会期間中に、表記講演を以下のように開催します。

日 時： 平成24年 3月17日 (土) 13 : 00 ~ 14 : 00

場 所： 東京海洋大学品川キャンパス白鷹館1階 (東京都港区港南4 - 5 - 7)

(<http://www.kaiyodai.ac.jp/info/37/15269.html>)

趣 旨： 日本魚病学会が発行する学術雑誌「魚病研究」では、魚病学にかかわる多くの方々の情報交換を目的として、“魚介類の病気に関する基礎から応用まで”という幅広い分野の研究論文を掲載しております。編集委員会は、できるだけ多くの皆様方からご投稿いただけるよう日頃より努力いたしております。この度、「魚病研究」へのご投稿をお考えの皆様のご参考になればと考え、「魚病研究」の編集に長く携わっておられる飯田貴次先生に投稿論文の書き方について分かりやすく解説していただくことを企画いたしました。これから投稿論文を作成しようとお考えの方は必見です。本講演会への参加は無料ですので、会員の方はもちろん、非会員の方もお気軽にご参加いただければ幸いです。

演 者： 飯田貴次 水産総合研究センター増養殖研究所所長

平成9年度より14年間、日本魚病学会編集委員を務める

平成15年度～18年度には編集委員長を務める

参加費： 本企画講演のみに参加の場合、無料。参加の事前申し込みは必要ありません。直接会場においてください。なお、日本魚病学会春季大会にも参加される場合は、大会参加費が必要になります。

問合先： 日本獣医生命科学大学魚病学教室内

日本魚病学会編集事務局 幹事 倉田 修

電話：0422 - 31 - 4151 (内線252) E-mail: fishpathol (アット) nvl.u.ac.jp